

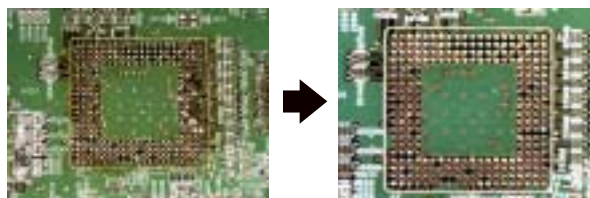
# ウィック式 残留ハンダ除去装置・ソルダークリーナー

パターン剥離や基板のコゲ等のリスクを軽減する独自のコテ先を採用！  
部品取り外し後の残留ハンダを綺麗に除去する事でクリアなパッド面が復活します。



## 特徴

円弧状の専用コテ先をウィックの上からスイング動作させる事で、ムラのない平滑な仕上がりを実現します。  
コテ先は任意に設定した温度を一定に保つよう精密に制御されるので、パターン剥離や基板のコゲ等の不具合が生じません。  
除去作業後、残留ハンダが吸着したウィックはコテを持ち上げる際、真空吸着され、一緒に上昇します。



## 仕様

項目	分類	手動タイプ		半自動タイプ
型式		SHC-550	SHC-550VP	MCR-1000A
動作制御		完全手動		パソコン
対応PC		-		Windows98/2000/XP
対応基板サイズ		制限なし		250 × 330mm
コテ温度設定		～ 499		20 ～ 400
コテサイズ		8 × 30mm (オプション: 8 × 20mm)		*特注サイズ対応可能
ハンダ吸引媒体		市販ハンダウィック		
外部エア源		0.3 ～ 1.0MPa	不要 (ポンプ内蔵)	0.3 ～ 1.0MPa
外形寸法・重量	本体	110(W) × 240(D) × 170(H) mm / 約5Kg		450(W) × 480(D) × 610(H) mm 約22Kg
	コテ部	60(W) × 140(D) × 120(H) mm / 約900g		

## 作業手順

### 手動タイプ・SHC-550VP

あらかじめ除去パッド上に置いたウィックの上からコテを押し付けます。

コテを押し付けてから1～2秒後、コテ先が円弧運動するようゆっくり前後に揺動運動させます。

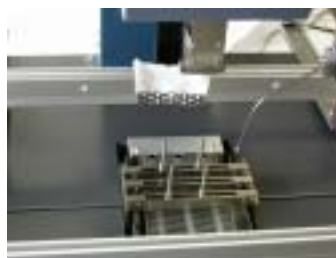
円弧運動一往復が終了し、コテ先が元の位置に戻ったら垂直に持ち上げて真空を解除しウィックを離脱させます。



### 半自動タイプ・MCR-1000A

基板上面温度はセンサーにより管理されます。

コテはウィック上に自動降下し、円弧運動します



支持ピンにより基板をサポートし、底面ヒーター (35mm上下可動式) により、必要な熱量を確保します。

